

外来通院中
他院通院中 の患者さまとご家族の方へ

緩和ケア外来についてのご案内

緩和ケア外来では患者さんやご家族が
抱えるつらさや心配事を
緩和できるようにお手伝いします

聞かせてください

- あなたの身体は、今、どのような状態ですか？
- ここが苦しいと感じていますか？
- 今、どのようなケアを受けていますか？
- 今後、どのようなケアを受けたいと考えていますか？
- 日常生活でお困りのことはありますか？
- 心配していることはありますか？



緩和ケアとは



がん治療の初期段階から、がん治療と一緒に受ける医療です。緩和ケアについて考えるタイミングは、

「早すぎる」ことも「遅すぎる」こともありません。診断された時、治療中など時期にかかわらず、いろいろな症状や療養上の問題に対して、緩和できるように主治医・病棟スタッフとともに支援していきます。患者様ご本人だけでなく、ご家族のつらさや心配事に対してもお手伝いします。

「緩和ケア」について考えたくない時は、考えなくてもかまいません。人間は、体力や気力が減ると、考えることができなくなります。じっとしてエネルギーを蓄える時間が必要な時もあります。一人で抱え込むより周囲の医療スタッフやご家族に相談することでつらさが軽くなることもあると思います。そんな時はいつでも声をお掛け下さい。

緩和ケア外来のメンバー



- 痛みなどのからだのつらい症状を緩和⇒医師・看護師
- 気持のつらさなど心の症状を緩和⇒医師・臨床心理士
- お薬の説明や、内服方法の相談⇒薬剤師・看護師
- お食事について相談⇒管理栄養士
- 経済的な問題、在宅療養の支援、転院についての相談⇒ソーシャルワーカー

その他必要に応じて様々な職種と連携し対応させていただきます

緩和ケア外来について



緩和ケア外来では以下の外来を行っています。

- つらさを和らげるための外来（症状緩和目的）
- 緩和ケア病棟入院・転院のための外来（入棟面談目的）

緩和ケア外来は完全予約制です。予約外の診察は行っておりません。受診方法などについては主治医にご相談いただくか、小牧市民病院HP
<http://www.komakihp.gr.jp/medical/department/kanwa-care.html>をご覧ください。

